

★東京電力福島第1原発でタンクからの漏れが相次ぐなど深刻化している汚染水問題について、原子力規制委員会の23日の定例会で、「東電は現場管理ができていない」などの意見が相次ぎました。この問題では当事者能力を欠いた東電の実態が浮き彫りになるなか、国が全面的に責任を果たす体制が不可欠。

赤旗 読者のひろば

日本共産党 砺波市委員会
西尾 英宣
千代180
Tel 33-6118

【消費税8%中止を！】

輸出大企業がもうかるしくみ

図1 ■消費税の負担と納付の流れ(5%の場合)(単位:円)

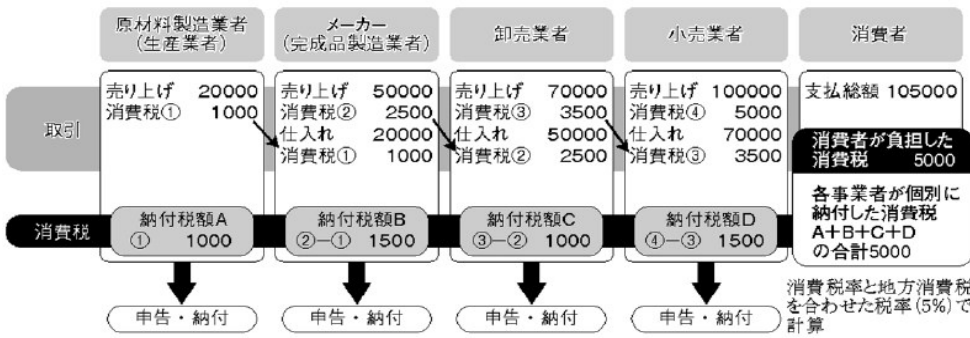
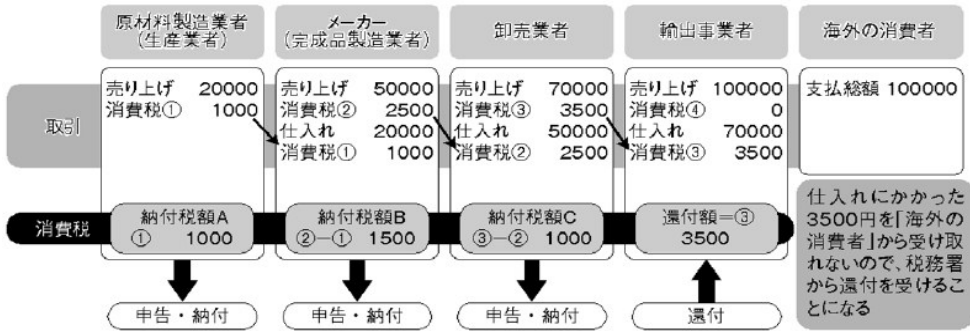


図2 ■海外輸出する場合の還付の仕組み(単位:円)



事業者が輸出した場合、仕入れ段階で払った消費税を還付する制度「輸出戻し税」とよばれる税があります。「海外の消費者から消費税をとることはできない」という理由で、消費税を「輸出品に課税しない」ことが国際的ルールとなっています。

輸出に消費税を課さない場合、輸出業者は仕

入れの際に払った消費税分が「損」になってしまいうので、その分を税務署が輸出業者に還付することになっています（これは、大企業に限らず、輸出を行うすべての業者が受けられます）。

図1は、メーカー（製造業者）が5万円出荷し、卸売り、小売りを経て10万円となった商品を消費者が購入すると想定した取引を示しています。

図2が輸出の場合です。海外の消費者からは消費税をとらないルールなので、事業者は10万円しか受け取ることができません。しかし仕入れ段階で3500円の消費税を卸売業者に払っているのです。その分が損になってしまいます。この「3500円」分を還付するのが「輸出戻し税」です。

制度そのものではなく、大企業が下請けに消費税分を押し付けていることにあります。大企業が下請けに消費税分を押し付けている場合、この「輸出戻し税」は下請けが身銭を切って負担した税金です。大企業が消費税を下請けにきちんと払うようにさせ、下請けの負担をなくすることが重要です。

来々4月からの消費税8%増税への反対の声が広がっています。「消費税が上がったら生活できない」「商売やめようか」といった声も聞かれます。

さて、消費税の話をするとき、必ず「輸出大企業は消費税の還付を受けている」ということがわかっていないという質問が聞かれます。とりあげてみます。

一部の企業は中小企業や下請けに対して納品の際に「消費税分を安くしろ」などと単価を買い叩く場合があります。国内販売が中心であれば、下請けに払わなかった消費税分も販売価格に転嫁され、その分を懐に入れることができます。輸出大企業の場合は、下請けに「払わなかった」消費税分まで税務署から還付されます。

問題は、消費税の還付制度そのものではなく、大企業が下請けに消費税分を押し付けていることにあります。大企業が下請けに消費税分を押し付けている場合、この「輸出戻し税」は下請けが身銭を切って負担した税金です。大企業が消費税を下請けにきちんと払うようにさせ、下請けの負担をなくすることが重要です。

★刑法が禁ずる賭博場であるカジノの合法化に積極姿勢をとる安倍晋三政権のもと、文化庁内部で、カジノの売上げを文化芸術に特化した財源として使う構想が検討されていることが23日、本紙の調べで明らかになりました。下村博文文部科学相がこの動きを主導しています。

【ただのつぎやき】

18日 ひかり電話

農民連の事務所の電話回線。ひかり電話のアダプターがかわるとかで工事に来られたのですが、よくわからないということ、私も立ち会い。

インターネット上でFAXを受けるNTTのサービスを付加していたのですが、工事の人が「この番号の機器はどこにありますか？」というので、「機器は無く、インターネット上で受けるサービスなのですが…」と言ったら「???」。サービスが多様になり、作業する人はそれぞれ担当分野しかわからないようなことになっているようです。結局、正確なことはわからないまま、とにかく元と同じように使えるようになったので、まあよしとしましょう。「で、インターネット接続の設定は？」とたずねると、「それは別の担当が来ます」って…。アダプター交換だけと

とでした(トホホ)。

非正規雇用が多く…

と労基署長。「雇用の数字は良くなっているが、正規雇用が増えないことには…」とのこと。仕事が無いよりは良いとはいえ、やっぱり「正規雇用」ですよ。

20日 入善町議選

現職は議席確保。新旧交代の新人は次点にとどまり、2議席確保がかないませんでした。残念無念。

同じ地区からの候補者に加え、落選かくこで親戚まで立候補させるとか、町議選に片山さつき氏まで応援に入ったとか…。選挙ですから仕方ないといえども、それまでですが、そこまですべて共産党を排除したのか! と。まさに自共対決の構図です。いま、安倍政権の暴走に、自民党内部からも苦情がでているとききます。そうしたなか、地方選挙であり自民党ばかり増えるのはいかがなものかと不安の声も耳にします(消費税増税や原発、TPPなど

にモノが言えなくなる)。

日本共産党は、住民の要望実現のためには立場の違う人たちとも共同してがんばります。

23日 平和教育は思考停止

沖縄県石垣市の教育長は9月市議会で「平和教育の弊害は、戦争への嫌悪感から派生する思考停止」と答弁。9月末、議会上初の「教育長不信任決議」が可決されたにもかかわらず、「真摯に受け止め、業務に邁進します」と開き直る教育長に、批判や教育行政を危惧する声が広がるのは当然です。

核不使用声明に日本政府が初参加

日本政府がこれまで拒んできた「声明」によりやがて参加。ヒロシマ・ナガサキの国として当然でしょう。でも、米国の「核の傘」に頼る立場は変わっていません。核兵器廃絶に本気になつてもらわないと!

(何でもお気軽にご連絡) 相談ください・多田携帯 090-33369-8216

【続 きんごの日誌】

23日 チューリップ畑の畝立てをしました

田が乾いていないと機械が土を跳ね上げてくれないので、タイミングを待っていたら例年よりずっと遅れてしまいました。

乾いてきたかなと思つたら台風の前、週間天気予報を見てこのへんでは思つていたら、晴れの日はずが曇に変わって小雨までばらついたりして、まったくやきもきさせられません。

でも今日やらなかったらまた台風で田んぼ中じゅうが水浸しになる、やっぱりやるしかない、でもどの田んぼから片付けようか? どうせ今日で全部は無理だから比較的乾いている田んぼからしようか、それとも今度水浸しになったら今年中には乾きそうもないところからやろうか、でも植える球根が少ないみたいで予定してる田んぼ全部を使わなくても良いみたいだし、だったらそんな田んぼは後回しにしようか、などと迷いに迷って作戦がまとまらないままトラ

クターにまたがりました。こうなったら行き先はトラクターに聞いてくれ!?



結局早稲の米を刈り取った田んぼから入ったのですが、刈った稲株からまた茎が伸びてた皆さんの米粒が穂っているのです。

膝丈以上のたくさんの茎の塊の先に、しっかりと膨れて黄金色になった粒粒がびっしり、それが田んぼ一面です。

それをトラクターですきこんでいくのですが、米の直播き栽培をしているのではないかと疑われるような光景です。青々とした稲の残滓がゴロゴロと転がっていた田んぼも、土を被せて畝立てが終ると畑らしく見えるから不思議です。来春はここに綺麗な花が並ぶはずです。